

令和5年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第2学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	①説明文の読み取りに関して、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら読むこと。 ②物語文の読み取りに関して、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。 ③第2学年に配当されている漢字を文や文章の中で使うこと。	①「まず」「次に」などの時間的な順序や事柄を表す言葉に着目し、例を踏まえながら提示していく。 ②「だれが」「いつ」「どのように」「なにをした」が分かる文に線をひかせ、ワークシートにまとめさせる。 ③日記を書く機会を設け、既習漢字を使って文を書けるようにさせる。		B
算数	①立式や計算の仕方、計算の意味理解などを順序立てて説明すること。 ②具体的な操作を通して、学習内容への理解を深め日常生活や学習に活用しようとする。こと。 ③加法及び減法、乗法の計算が確実にできること。	①ペアなどで説明する活動を意図的に増やし、立式の根拠や計算の仕方の説明などができるようにさせる。 ②図形、測定では、作る、調べるなどの具体的な操作活動を通して学習を深めさせる。 ③体験的な活動や身近な生活体験などと結び付けるなどして生活や学習でも加法及び減法、乗法を活用することを通して技能の習熟させる。		B
生活	①生活上必要な習慣や技能を身に付けること。 ②身近な人々、社会や自然と自分との関わりを考え、思ったことを多様な方法で表現すること。	①社会及び自然と適切に関わり合えるようになるように、地域の施設や人、自然を有効活用した活動を繰り返し行うことができるようにさせる。 ②社会及び自然と触れ合う機会を多く設け、振り返りの時間に重点を置き、思ったことを様々な方法で表現できるよう例を示す。		A
音楽	①互いの声や音、リズムを聴き合いながら歌ったり演奏したりすること。 ②器楽表現について、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつこと。	①友達の歌声や音を聴き合う活動や拍のまとまりを感じ取れる活動を多く設定し、声や音、リズムを聴きながら歌ったり演奏したりする活動に慣れていくようにさせる。 ②鍵盤ハーモニカやカスタネットやタンブリンやすずなどの打楽器の演奏の仕方を覚えさせ、よい音を探して簡単なリズムや旋律を演奏させる。		A
図画工作	①好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えること。 ②交流でお互いの作品のよい点を認め合うことで、制作の楽しさをより味わうこと。	①材料に触れる時間を取り、感触などを確かめて特徴を知るなど、用具の使い方をしっかり指導する。 ②制作前にイメージするものを交流させたり、完成後だけではなく、制作中にも交流を行ったりさせる。		B
体育	①学習を毎時間ふりかえり、次の活動に生かすこと。 ②自分に合った遊びの場を選んだり、工夫したりすること。 ③考えたことを他者に伝えること。	①運動の行い方や工夫、自身の課題を意識させることで、よりよい活動とし、基本的な動きを身に付けることができるようにさせる。 ②環境を整え、児童が能力やねらいに則して、場を選んだり、工夫したりすることができるようにさせる。 ③自分の考えを発表する機会を多く設けたり、文字や絵で表現したりすることができるようにさせる。		A

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。